



高校1年生



研究室訪問（ラボツアーⅠ）SPRING-8

6月12日（金）、1年生を対象に「**研究室訪問（ラボツアーⅠ）**」を実施し、兵庫県にある「**SPRING-8**」を訪問しました。そこには、世界最高クラスの放射光を発生させることができるX線自由電子レーザー（SACLAと大型放射光施設（SPRING-8）があります。SPRING-8で放射光が発生する過程や、SPRING-8とSACLAの違い、スーパーボールを使って実験を通して科学的に考える過程を学び、実際に施設を訪れて、SPRING-8とSACLAのビームラインや研究現場を見学しながら、化学反応の状態や過程、物質の元素分布、タンパク質などの生体分子の生体内での正確な構造解析ができることを学びました。さらに、はやぶさが小惑星イトカワから持ち帰った石をSPRING-8で分析し、生命の痕跡である水や有機物が含まれていることも学びました。以下、生徒の感想です。

- しくみや利用法を学んだ状態にすることができたので、今回学んだ状態にすることができたので、今回学んだ物理や研究系の興味がわいてきた。
- 今回SPRING-8とSACLAを見学してX線は、素晴らしいものだと関心を持ちました。これからX線や放射光がどの応用に使われているのか注目したいと思います。
- もともと知らない存在だった放射光を利用するといった考え方によってSPRING-8はできたから、そういう逆の考え方など多方面から考えてみるのが大事だと思った。
- スーパーボールの実験はとても面白くて、科学者ってすごいなと改めて思いました。今日で新しいことを研究することに興味を持つことができました。
- 研究者は大変だけど、何かに全力で打ち込むスタイルがとてもかっこいいと思った。



【先進校視察について】6月18日（木）午後、神奈川県立平塚江南高校の先生方2名が本校を訪問されました。普通科3年生（文系選択生）で行った教科等横断型授業「古典」×「数学」（国語科・山本玄先生&数学科・中村先生）や普通科2年生の「SSKECREII」を見学していただきました。

